



令和6年度 金鷲旗高校柔道大会 参加上の連絡事項と諸注意

<連絡事項>

1、会場受付

・21日(日) 12時00分～17時00分および22日(月)、23日(火)の指定の時間 1階北側入口外

※受付時に選手ID、プログラム、監督ID(学校名を必ず記入)、撮影者IDを渡す。

※部長IDは登録チームのみに渡す。受付時にお申し出のこと。

※撮影者IDは各チームに1枚渡す。選手以外の生徒でも入場可能。撮影者ID所持者は1階試合場の外から撮影可能。

※22日(月)、23日(火)の受付時間はパート毎に異なる。エントリー締め切り後に更新される大会HP内「試合タイムテーブル」に記載の時間を確認すること。

※試合が終了した学校のID所持者は2階での観戦が可能。入場口は1階選手入口とし、試合前の入場列を優先入場とする。2階へは体育館内南北の階段で移動を。

2、会場での練習

・21日(日) 12時00分～14時30分 1階メインアリーナ・サブアリーナ

・(21日を除く)期間中、22、23日女子、24日男子 各パート第1-4試合、7時00分～7時30分 1階メインアリーナ

・期間中1階サブアリーナは、その日の試合終了時まで使用可。入場入れ替え制のため、時間制限がある。大会HPで確認を。

・女子更衣室は1階選手控室とする。

3、監督会議

・21日(日) 15時30分 1階サブアリーナ

社会通念上、見苦しくない服装で参加のこと。また、やむを得ない事情で参加できない監督は書面で大会事務局へFAX、またはメールで連絡すること。

4、開会式

22日(月) 7時45分より、昨年度女子優勝校、各パート第1-2試合の概当校のみ整列の上行う。また、22日(月) 12時40分より、昨年度男子優勝校、各パート第1-2試合の概当校のみ整列の上、男子返還式を行う。

5、棄権の場合

・参加申し込み後、棄権する学校は「棄権届」(大会HPよりダウンロード)を、19日(金)までに大会事務局へFAX、またはメールで提出すること。

6、駐車場

・大会事務局指定(HP参照)の有料駐車場を使用すること。21日は11時30分、22～24日は同6時30分開門。普通車500円、マイクロバス1,000円。

・臨時駐車場に限り、PayPayでの支払いが可能。

7、呼び出し

・呼び出しは試合の妨げとなるので行わない。連絡方法は各自で徹底のこと。

8、宿泊・弁当

- ・本大会の宿泊斡旋を希望する学校は西日本新聞旅行へ申し込みを。大会参加申込時に申し込みを行った学校には宿泊手配内容を西日本新聞旅行より回答する。ホテル確定後、西日本新聞旅行より宿泊の最終案内、請求額を連絡する。

- ・大会参加申込時に弁当の申し込みを行った学校は大会当日に引き取りに来ること。

場所：2階武道場

時間：11時00分～13時30分

※ごみ回収時間：14時00分～15時00分

<宿泊・弁当のお申し込み・問い合わせ先>

「金鷲旗・玉竜旗 宿泊・お弁当受付デスク」

電話：092-711-5518 FAX：092-711-1969

〒810-0001

福岡市中央区天神1丁目4番1号 西日本新聞会館14階

受付時間：平日10時00分～16時00分（土日祝休み）

9、負傷・病気

- ・負傷、病気の際は、救護室（1階メインアリーナ横）で対応。応急処置用の簡単な救急セット、冷却剤、氷などは各校で準備のこと。特に21日（日）は医師が待機していないので注意。

※脱水症状、熱中症に注意して、こまめに水分を補給すること。

- ・保険は主催者で加入しているが、参加者は健康保険証を必ず持参のこと。大会期間中の負傷、病気の応急処置は主催者で行うが、それ以後は各自の責任とする。

- ・医師の判断によって、救急車等で病院に搬送する場合がある。必ず付添者を同行させること。

10、会場へのアクセス

- ・大会HPの案内図を参照のこと。会場周辺は混雑するので、くれぐれも試合時間に遅れないよう余裕を持って出発すること。事故などで遅れそうな場合は大会事務局へ連絡のこと。☎092-711-5530

※駐車場に限りがあるため公共交通機関の利用を推奨。

※選手の乗降・荷物の積み降ろしは北側臨時駐車場内の乗降場で行うこと。交通渋滞の原因、住民の迷惑になるため、一般道路での乗降は禁止。

※利用目的以外での近隣施設（公園、商業施設）への駐車は厳禁。

11、その他

- ・試合場入場制限（1F入れ替え制）

- ・女子決勝、男子準決・決勝を除く全試合ライブ配信（無料）の視聴方法

- ・会場周辺飲食マップ

など大会HPに随時更新するので確認を。

<大会HP>



<試合上の注意>

試合時間は男女ともにベスト16（パート決勝）から4分、それまでの試合は3分とする。

○優勢勝ちの判断基準は、「技あり」または「僅差」以上とする。ただし、僅差は「指導差が2」とする。

- 「技の内容」と「指導」の重み
一本勝ち＝反則勝ち＞技あり＞僅差の順とする。
- 大将同士引き分けによる延長戦の場合は、技のポイント、指導の回数は持ち越され、引き続きスコアボードに表示される。
- 両者指導3なら、両者反則負け。
- ※ただし、大将同士両者反則負けの場合、延長戦を1回に限り行い、必ず勝敗を決する。その際は、技のポイントはリセットされる。
- 大将が負傷等で欠場しているチームの最後の選手が、相手チームの大将と引き分けた場合は、大将が出場しているチームの勝ちとする。
- 頭から畳に突っこむこと（通称：ダイビング）をした場合、その後の一連の試合に出場することはできない。
- ヘッドディフェンスは反則負け。
- ※チームが勝ち上がった場合、当該選手は試合に出場できる。

1、選手変更、補欠の補充について

参加申し込み後、負傷、病気等やむを得ない事情で大会に出場できない選手が出た場合は、インターネットで新エントリーシステム「大会運営向上心」(<https://kojo-shin.com/judo>)にログインの上7月8日(月)12時00分に選手変更依頼を提出すること。それ以後の選手変更は届け出の補欠で補い、新たな補欠の補充は認めない。詳細は実施要項の競技規定を参照のこと。※欠場についての選手変更は各試合場で受け付ける。

2、対戦区分に必要な紅白帯（木綿）各5本を必ず持参のこと。

3、男女とも選手は、背中に必ず全柔連指定のゼッケンを縫いつけること。

4、監督の言動

試合が止まっている間（「待て」から「始め」の間）のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。

5、皮膚真菌症（トンズランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。なお、選手に皮膚真菌症の感染が判明した場合は、大会への出場ができない場合もある。

6、脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。

ア 大会前1カ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。

ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

エ 当該選手の指導者は、大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

7、試合場内には監督、選手、補欠の8人以外は入場できない。

8、敢闘賞（5人、10人、15人、20人抜き）はその都度本人が大会本部席（正面舞台上）へ取りに来ること。

9、本大会の参加申込時に登録した内容、運営スタッフまたは各種報道関係者が撮影した動画、静止画、写真を主催者および主催者が許可したウェブサイト、新聞、雑誌その他各種媒体において掲載、放送、配信またはそれらを加工して販売をする。

<禁止事項>

- 1、ひも、荷物を使った場所取りは観客同士のトラブルになるので禁止。目に余る場合は排除し、監督に注意する。
- 2、指定場所以外での練習は禁止。
- 3、事故多発のため、選手送迎車両の会場前、周辺での路上駐車は禁止。
- 4、試合場周りでの飲食は禁止。飲食はロビーまたは観客席で。
- 5、動画撮影は1階メインアリーナ試合場外にて撮影者ID所持者のみ可能。観客席での撮影は不可。
- 6、フラッシュを使用しての写真撮影は禁止。
- 7、校旗、部旗の会場内外での掲示は禁止。
- 8、席取りのため、前日から徹夜で会場前に並ぶのは禁止。
- 9、荷物は毎日持ち帰ること。放置物はすべて撤去する。
- 10、会場内コンセントの使用は禁止。
- 11、会場入口前での入場券の譲渡および売買は禁止。

観客席の一部前方は応援席として、入れ替え制となります。
試合終了後はすみやかに次試合の応援者に席をおゆずりください。

盗難・紛失防止のため、貴重品は各自の責任において保管してください

各自ごみの持ち帰りにご協力ください

<大会事務局>

〒810—8721 福岡市中央区天神1—4—1
西日本新聞イベントサービス内
TEL 092—711—5530 FAX 092—731—5210

* 7月20日(土)～29日(月)の期間中のみ照葉積水ハウスアリーナ内に事務局を移動。

<試合結果>

- ・試合の結果については、下記の各種サービスを利用のこと。
- 金鷲旗大会 ホームページ



<https://specials.nishinippon.co.jp/nsp/judo/kinshu/>

<テレビ放送>

金鷲旗高校柔道大会テレビ放送〈男子・女子〉
7月28日(日) 14時00分～14時55分(予定)
テレビ西日本、サガテレビ、テレビ長崎、テレビ熊本、
テレビ大分、テレビ宮崎、鹿児島テレビ放送、
沖縄テレビ放送 以上8局ネット